

【改訂版】親鸞の成仏道

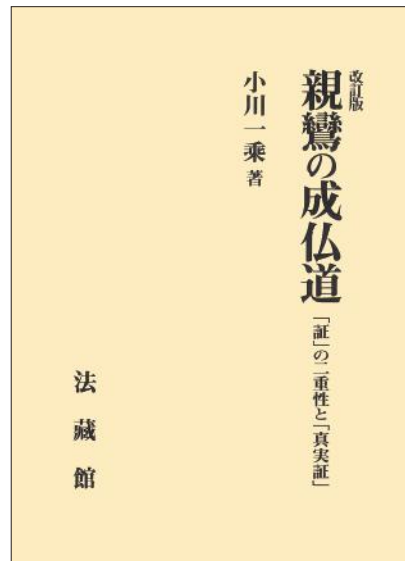
「証」の二重性と「真実証」

真宗・仏教

おがわ いちじょう
小川一乗著

▼A5判・上製函入・250頁・定価六、六〇〇円

2025年9月刊行



釈尊の覚りと、親鸞の真実証はどのような関係にあるのか。仏教思想に対する広い視野と深い洞察を持つ著者にしかなしえない、覚りの本質を具体的に明らかにする本格的な論考。

【目次】

はじめに——念仏と成仏——

序章 釈尊における「証」について

- 一、縁起の道理
- 二、縁起と涅槃
- 三、大般涅槃(滅度)
- 四、釈尊の入滅

第一章 証の二重性

- 一、証と証果
- 二、「証」から「証果」への成仏道

第二章 必至滅度の願

- 一、「真実証」を顕す
- 二、正定聚と等正覚
- 三、信の成仏道
- 四、助顕文
- 五、「引証文」管見

第三章 煩惱成就の凡夫・生死罪濁の群萌

- 一、「愚」の自覚
- 二、「悪人」について
- 三、難思議往生
- 四、浄土と穢土

第四章 往相回向の心行

- 一、回向思想
- 二、二種の回向

第五章 還相回向

結章 「証」についての決判

- 一、行証久廢
- 二、証道今盛

おわりに——往生と浄土——

あとがき

索引

◆著者略歴

小川一乗(おがわ いちじょう)

一九三六年、北海道に生まれる。一九六五年、大谷大学大学院博士課程満期退学。大谷大学学長、真宗大谷派教学研究所所長を歴任。二〇二二年、第五回仏教伝道文化賞を受賞。現在、大谷大学名誉教授、真宗大谷派講師、真宗大谷派西照寺前住職、文学博士。
著書は、『顕浄土真実証文類』解釈、『顕浄土真仏土文類』解釈、『インド大乘仏教における如来蔵・仏性の研究』、『空性思想の研究』、『大乘仏教の根本思想』、『小川一乗仏教思想論集』(全4巻)ほか多数。

注文書

(書店印)

ご担当

様

冊

法蔵館

定価六、六〇〇円

ご住所

小川一乗著

改訂版 親鸞の成仏道

「証」の二重性と「真実証」

お名前

お電話

ISBN: 978-4-8318-7941-7 C3015

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp